

VIETNAM WEEKLY REVIEW

お問い合わせ フリーダイヤル:0120-935-869
ホームページアドレス: http://www.orient-sec.com



WEEKLY MARKET REPORT

5/25(月)～5/29(金)

今週の相場

□ 利食いで上昇幅縮小、海外投資家売り越し
5月25日～5月29日のベトナム市場は、週初は日本など周辺市場の上昇を受け、また国内経済回復への期待で有力銘柄や建設・建設資材中心に買いを集めた。週間では、月から木曜日まで3日続伸、2日下落。月曜日は、VN指数は17ポイントと大幅に上昇したが、火と水曜日小幅続伸。利食いの売り出していた。木・金曜日、利益確定の売りが止まらず、VN指数は反落に転じた。先週末と比較するとVN指数は+1.7%(+7.48ポイント)の411.64ポイントとなった。

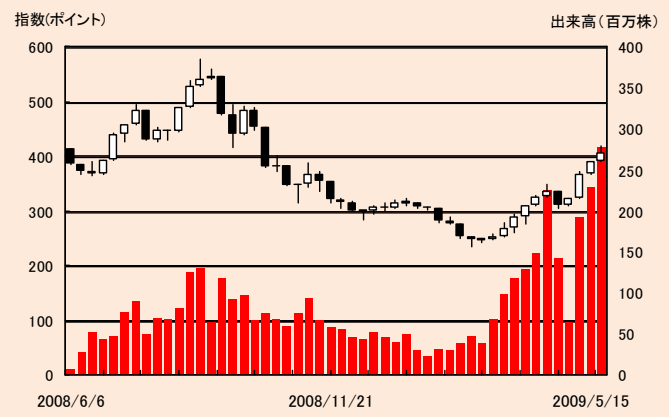
投資家の動きは活発、流動性が高い一週間であったが週初売りが出た原因で、平均出来高は前週平均比-10.9%の5003万株。売買代金も同-18.2%の1兆4003億ドンと減少。外国人投資家は今週売り越しに転じた。

個別では、利益確定売りが大きかったが、金融株はまちまち。サコムバンク(STB)+1.53%、サイゴン証券(SSI)+4.42%と小幅続伸、ペトロベトナムファイナンス(PVF)-6.4%。先週、ホーチミン市金属(HMC)は+25.9%と大幅上昇し、今週も+25.9%続伸。その他、ベトナム電気建設(VNE)+25.2%、イディコ都市住宅開発投資(UIC)+26.1%と建設株が好調。フーニュアンジュエリー(PNJ)は1～4月期間の売上高が年間計画を突破を発表、連続に買われ、+25.4%。サフィ運輸代理は海外パートナーと連携して子会社を設立、+25.1%と好調。

トピックス: 第1四半期の輸出データ

ベトナムの輸出関連産業は3グループに分けられる。
①資源グループ: 原油、石炭
②加工生産グループ: アパレル、靴、電子電気
③生産→輸出: 水産、生ゴム、農産物(コメ、コーヒーなど)
第1四半期における輸出データは以下の通り。
■原油: 主な輸出市場はオーストラリア、シンガポール、マレーシア、中国、日本...。第1四半期(Q1)の輸出: 前年同期比+20.4%(量)、-43%(金額)
2009年2月からズンクアット製油所が商業生産開始: 年間原油の処理能力は650万t、フル稼働時には国内石油製品需要の30%に抑えることができる。
■石炭: 第1四半期: 前年同期比-8.2%(量)、+3.5%(金額)
主な輸出先: 中国(85%)、韓国、日本、タイ

□ VN指数チャート(1年)



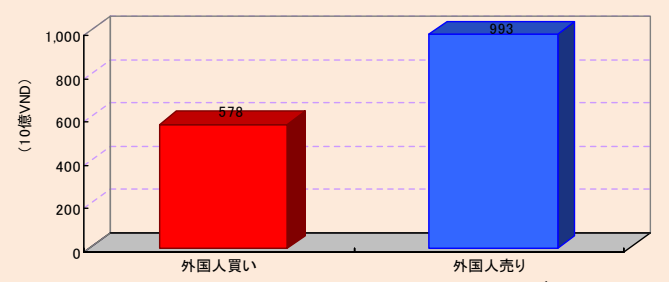
データ: Bloomberg

□ 指数データ

	直近	前週比 (%)	1ヶ月比 (%)	1年比 (%)
ホーチミン・VN指数	411.64 (ポイント)	+1.7	+28.0	-2.1
ハノイ・HASTC指数	144.13 (ポイント)	+1.8	+25.3	+19.4
ドン・円	5.39 (円/1,000ドン)	+1.9	+1.0	+20.0

データ: Bloomberg

□ 外国人投資家売買状況(5/25～5/29)



データ: HOSE

□ 輸出のデータ(続き)

■アパレル、靴: 加工(原材料を輸入、完成品を輸出)契約が多い、主な輸出先はアメリカ、ヨーロッパ、日本。
第1四半期: アパレル19.4億ドル(前年同期比+3%)、靴9.4億ドル(同-8.2%)
■水産: 第1四半期: 前年同期比-8%(金額)
主な輸出先国は①EU(輸出額の25.4%)、②日本(16.5%)、③アメリカ(16.5%)、④韓国⑤ASEAN諸国...
上場銘柄が多く、成長性が高い。現在上場している銘柄: VHC, ANV, ABT, AGF, ACL...
■生ゴム: 輸出先は40カ国以上で、この5年間、安定している。主な市場: 中国、韓国、台湾、アメリカ、マレーシア。
上場銘柄: DPR, DRC, HBC, TNC, TRC
■農産物: 世界輸出国コメやコーヒー: No.2、カシューナッツ: No.1。農林水産の輸出金額が約35億千万ドル。

データ: 統計局&工商省

オリエント証券株式会社【関東財務局長(金商)第54号】

加入協会 日本証券業協会 主な事業 金融商品取引業

外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式への投資には、基本取扱手数料(約定代金×2.10%(最低手数料 800,000ドン)) (税込)が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。

VIETNAM WEEKLY REVIEW

お問い合わせ フリーダイヤル:0120-935-869
ホームページアドレス: <http://www.orient-sec.com>



WEEKLY MARKET REPORT

ベトナム株式カレンダー・注目発表

□ 権利落ちカレンダー

- 6/1 PAC: 配当: 800ドン、支払予定日: 6/22
- 6/3 SJD: 配当: 800ドン、支払予定日: 6/26
HT2: 配当: 300ドン、支払予定日: 6/25
DIC: 無償増資: 20 対3、発行予定日: 7/6
- 6/4 LGC: 無償増資: 1対1、発行予定日: 7/15
FPT: 配当: 1000ドン、支払予定日: 6/26
- 6/8 VSC: 配当: 2000ドン、支払予定日: 6/24
- 6/17 ALP: 配当: 600ドン、支払予定日: 7/14
無償増資: 100 対6、発行予定日: 8/19

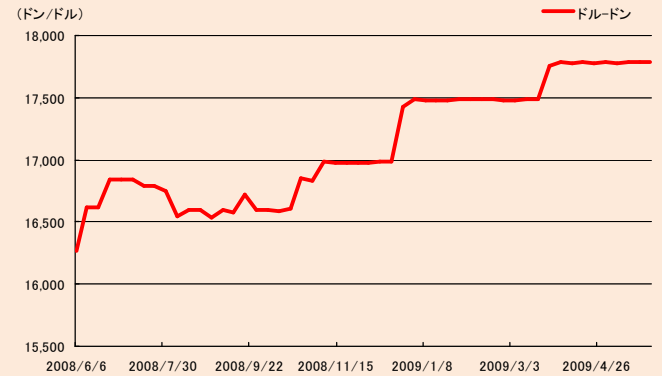
□ 内部株式買取・売却発表

- AGF: 5/26~9/30に、役員が5万株を買い増す予定。
- HAX: 09/5/25~09/8/25、役員が5万株を売却、保有株数を17万7212株(4.09%)に引下げる予定。他の役員は3万株を売却する予定。
- PVT: 09/5/27~09/11/27、ペトロベトナムファイナンス(PVF)が200万株を売却、取引後の保有株数は1208万7370株に引き下げる予定。
- PPC: 09/5/29~09/11/29、ペトロベトナムファイナンス(PVF)が200万株を売却予定。
- LBM: 5/28~8/28、ランドン県インフラ投資社(国有)が18万株を売却、保有株数を16万8924株に引き下げる予定。
- FBT: 09/5/27~09/8/21、バオベト証券(BVS-ハノイ証券)が5万株を売却予定。
- PNC: 5/26~8/21、バオベト証券(BVS-ハノイ証券)が9万6010株を売却予定。
- TDH: 6/1~12/1、ベトナム輸出入銀行(Exim Bank)が30万株を売却、保有株数を57万6150株(2.28%)に引き下げる予定。

□ 内部株式買取・売却結果

- SSI: 09/5/12~09/5/20に、監査役が20万株を売却、保有株数を13万8060株に下げた。
- PET: ペトロベトナムファイナンス(PVF)が100万株を売却完了した。取引後の保有株数は559万7630株。
- PPC: 5/11~5/25、ペトロベトナムファイナンス(PVF)が100万株を売却完了した。取引後の保有株数は652万7625株(2%)。
- DIC: 4/22~5/18、ペトロベトナムファイナンス(PVF)が10万400株を売却完了した。取引後の保有株数は33万6350株。
- PTC: 5/18、ArgiBank証券が5万株を売却完了。
- MPC: 09/5/15~09/5/18、役員兼副社長が20万株を売却完了、取引後の保有株数は1747万5010株。
- OPC: サイゴン証券やサイゴン系ファンドが3万1650株を買い増し完了、取引後の保有株数は43万7950株(保有率5.34%)。

□ ドル・ドン為替レート



データ: Bloomberg

□ 週間 値上り・値下り上位5銘柄

値上り上位5銘柄

コード	銘柄名	銘柄	終値 (VND)	前週比 (%)	売買代金(平均) (百万VND)
RIC	ロイヤル・インターナショナル		39,300	+26.77	1,186
VNS	ビナサン		32,300	+26.67	3,365
UIC	イデオ都市住宅開発投資		19,300	+26.14	2,248
LSS	ラムソン製糖		26,100	+26.09	8,505
HMC	ホーチミン市金属		21,400	+25.88	12,997

値下り上位5銘柄

コード	銘柄名	銘柄	終値 (VND)	前週比 (%)	売買代金(平均) (百万VND)
VSH	ヴァンソン・ソンシン水力発電		30,400	-16.25	6,972
SC5	第5建設		39,000	-11.36	6,135
FBT	ベンチャー林水産輸出入		17,200	-10.42	582
TS4	第4水産		23,100	-10.12	2,714
VID	ビエンドン紙業		11,600	-10.08	5,732

データ: Bloomberg

□ 売買代金・出来高一日平均上位5銘柄

売買代金平均上位5銘柄

コード	銘柄名	銘柄	終値 (VND)	前週比 (%)	売買代金 (百万VND)
SSI	サイゴン証券		59,000	+4.42	222,379
STB	サコムバンク		26,500	+1.53	186,089
HAG	ホアン・アイン・ザー・ライ		61,500	+2.50	84,112
REE	リー冷蔵電気工業		45,800	-1.51	67,487
HPG	ホアファットグループ		48,500	-2.02	56,020

出来高平均上位5銘柄

コード	銘柄名	銘柄	終値 (VND)	前週比 (%)	出来高 (千株)
STB	サコムバンク		26,500	+1.53	6,917
SSI	サイゴン証券		59,000	+4.42	3,748
PVT	ペトロベトナム運輸総公社		21,900	+4.29	1,868
VTO	ビタコ・タンカー		14,500	+7.41	1,594
SAM	サコム通信ケーブル		27,400	-3.18	1,506

データ: Bloomberg

オリエント証券株式会社【関東財務局長(金商)第54号】

加入協会 日本証券業協会 主な事業 金融商品取引業

外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式への投資には、基本取扱手数料(約定代金×2.10%(最低手数料 800,000ドン)) (税込)が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。

VIETNAM WEEKLY REVIEW

お問い合わせ フリーダイヤル:0120-935-869
ホームページアドレス: <http://www.orient-sec.com>



WEEKLY MARKET REPORT

個別銘柄情報

サイゴン証券(SSI)

ベトナム最大手の証券会社。ブローカー、自己売買、ポートフォリオ運用、引き受けの4つの免許をもつ総合証券会社。1999年設立。2006年にHOSE上場。投資口座のシェアは20%とトップ、ベトナム株式市場の売買代金でも15~20%のシェアを持つ。2008年9月に大和証券が株式10.97%を取得。他の大株主はオーストラリア・ニュージーランド銀行(ANZ)が18.35%を保有する。日本語ホームページがある。

2008年:売上高が1兆3228億ドン(前年比-2.1%)、純利益が2525億ドン(同-70.7%)となった。市場低迷で、国内証券会社の70%は赤字に転じたなか、SSIは最終黒字。
株価:59000ドン/株、実績PER:31倍(5/29日終値)

バオミン保険(BMI)

ベトナムの有力国営保険会社。損害保険大手。航空、海上、自動車、傷害保険などを提供、再保険事業も行う。

1994年、財務省100%出資会社として設立。07年にHOSE上場。米AXAと業務提携。2007年の損害保険市場でシェア21.8%と業界3位だった。バオベト保険(BVI-上場準備)、英プルデンシャル(PCI)、ペトロベトナム(PVN)の子会社ペトロベトナム保険(PJI-未上場)は主な競争相手。

2008年1~12月期は保険収入が1兆9880億ドン、年間計画の1兆9500億ドン超、純利益が1450億ドン。
株価:25600ドン/株、実績PER:16.7倍(5/29日終値)

FPT(FPT)

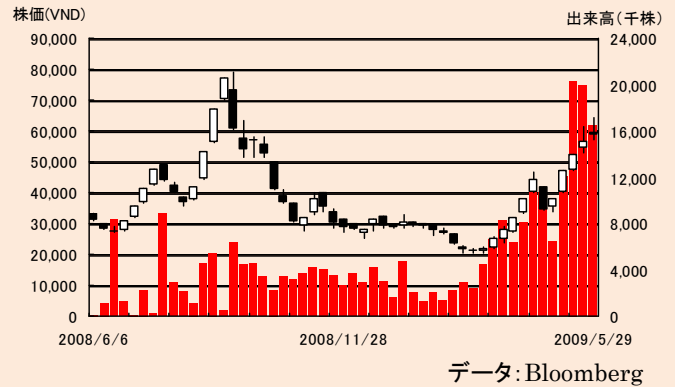
ベトナム最大手のIT企業。IT開発、ITコンサルタントのほか、携帯電話の販売、インターネットプロバイダーなどを手がける。

その他、証券と不動産・金融なども展開。インターネット市場では、シェア38%を占め(子会社FPTテレコム)、固定電話にも最近、力を入れている。FPTの時価総額はホーチミン証券取引所においてトップ10位に入る。同社の子会社FPTテレコムは三菱商事、NECと共同でベトナム全土に次世代高速無線規格(WiMAX)を展開している。

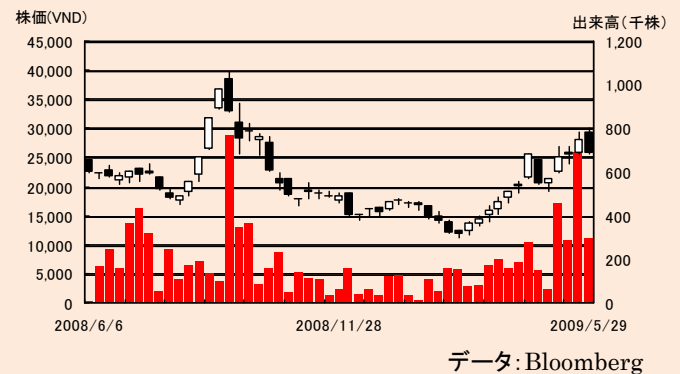
08年の連結純利益は8390億ドン(前期比+13.7%)、売上高が1兆6806億ドン(同+21%)。

株価:66000ドン/株、実績PER:10.7倍(5/29日終値)

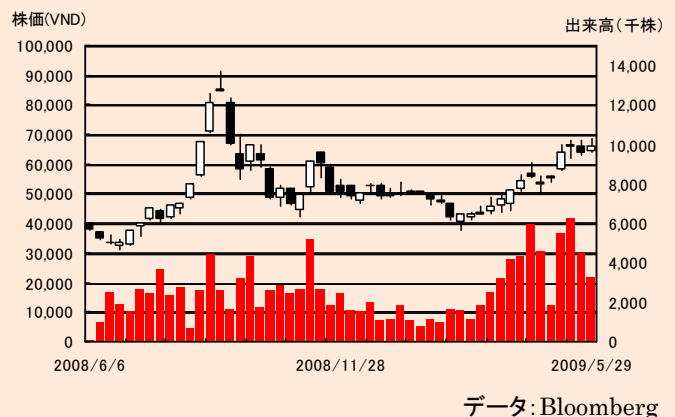
サイゴン証券 株価チャート



バオミン保険 株価チャート



FPT 株価チャート



オリент証券株式会社【関東財務局長(金商)第54号】

加入協会 日本証券業協会 主な事業 金融商品取引業

外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式への投資には、基本取扱手数料(約定代金×2.10%(最低手数料 800,000ドン))(税込)が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。

VIETNAM WEEKLY REVIEW

お問い合わせ フリーダイヤル:0120-935-869
ホームページアドレス: <http://www.orient-sec.com>



WEEKLY MARKET REPORT

ホアファットグループ(HPG)

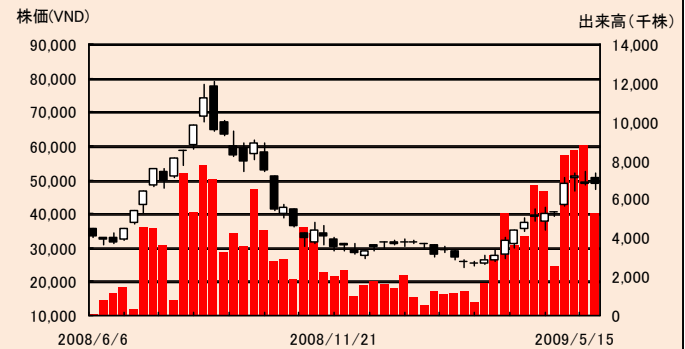
2000年に設立、2007年に組織変更し株式化。その後2007年12月に上場を果たした。ベトナム最大級の複合経営企業。各種鉄鋼製品、鋼管、家具、冷蔵庫などを製造。工業団地などの不動産開発や不動産販売にも最近、進出。

鉄鋼製品の市場シェアは2008年1～7月は7～8%だったが、8月は10%、9月には11.7%に拡大している。現在、ハノイ郊外に年間35万トンの生産能力をもつ新設備が建設中。ベトナム北部方面の販売力に強味。

08年売上高が8兆4958億ドン(+48.17%)、純利益8474億ドン(+31.93%)、EPS:4404ドン(未監査)。

株価:49500ドン/株、実績PER:13.4倍(5/29日終値)。

□ホアファットグループ 株価チャート



データ: Bloomberg

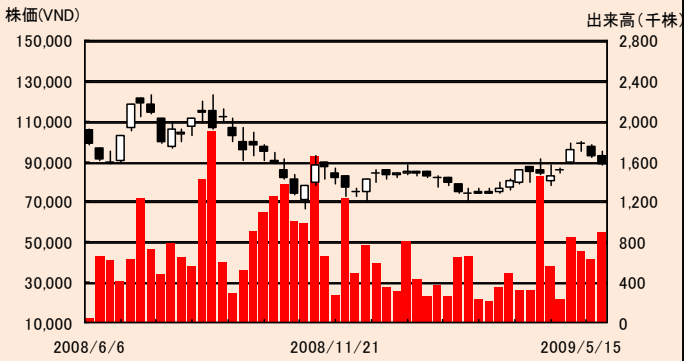
ビナミルク(VNM)

ベトナム乳業の最大手企業。全国の販売ネットワークを持ち、シェアNo.1。コンデンスミルク、フレッシュミルク、粉ミルク、ヨーグルト飲料、生クリーム、チーズ、プリンなどの乳製品を製造。ほかに、各種飲料、コーヒー、クッキーなども手がける。ベトナム人のコーヒーの飲み方はコンデンスミルクを入れるのが特徴だが、そこではビナミルクのブランド力が強い。

08年売上高は8兆3796億ドン(+25.53%)、純利益は1兆2295億ドン(+27.62%)、08年純利益計画の1兆1400億ドンを上回る。EPS:7015ドン(未監査)。

株価:88000ドン/株、実績PER:11倍(5/29日終値)

□ビナミルク 株価チャート



データ: Bloomberg

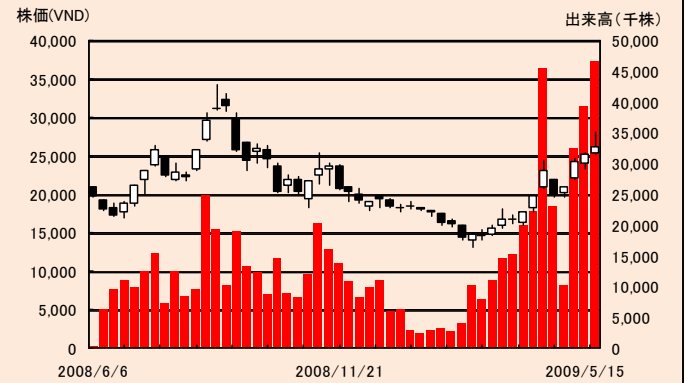
サコムバンク(STB)

ホーチミンに本店を置く大手商業銀行。預金、外国為替取引、融資、送金、国際決済などの個人および法人向け銀行業務などを手がける。991年に4つの与信機関が合併して設立。2006年にHOSE上場。国内に約110の支店網をもち、45省をカバー。資産規模では国内4位。ただし、株式会社化している銀行としては最大手。08年12月末時点で総資産は68.4兆ドン。筆頭株主はANZ(オーストラリア・ニュージーランド)銀行10.0%。その他はドラゴンキャピタル8.73%、国際金融会社(世界銀行に所属、IFC)4.67%、リー冷蔵電気工業(REE)4.08%。

08年利息収入が8兆5885億ドン(前年比+79.9%)、純利益9547億ドン(同-31.7%)。

株価:26500ドン/株、実績PER:8.8倍(5/29日終値)

□サコムバンク 株価チャート



データ: Bloomberg

オリエント証券株式会社【関東財務局長(金商)第54号】

加入協会 日本証券業協会 主な事業 金融商品取引業

外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式への投資には、基本取扱手数料(約定代金×2.10%(最低手数料800,000ドン))(税込)が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。